

東京都臨床検査技師会 平成24年度 第6回理事会議事録

日 時：平成24年10月16日（水）19時00分～21時00分

場 所：都臨技事務所

出席者：下田，千葉，小松，宮崎，原田，高城，中西，井上，鈴木，工藤，土橋，蝶名林，大野，杉岡，三橋
多田，佐藤，松村，小山，東海林監事，萩原役選委員

議 長：下田

1. 行動報告（理事）

9月13日（木）	渉外部会	原田，多田，佐藤
9月20日（木）	学会企画委員会	小松，高城，原田，中西，鈴木，蝶名林，大野
9月24日（月）	学術部会	小松，高城，中西，石橋，蝶名林
9月28日（金）	編集委員会	蝶名林
10月3日（水）	公益移行推進委員会	下田，千葉，小松，宮崎，原田，高城，中西，井上，鈴木 工藤，多田，伊藤，遠藤
10月3日（水）	監理会議	下田，千葉，小松，宮崎，原田，高城，中西，井上，鈴木，工藤
10月4日（金）	会計部会	鈴木，土橋
10月5日（金）	組織部会	杉岡，千葉，原田，三橋，多田，小山，松村，佐藤

2. 報告事項

1) 平成24年度第5回理事会議事録の内容確認

2) 各部局報告

○組織部

【報告事項】

<部長報告>

・東京都医学検査学会について

災害医療に関する題材を学会テーマに沿った内容で講演を依頼

東京医科大学八王子医療センター 救急救命センター長 新井 隆男先生

・健康まっりの進捗

手提げ袋および臨床検査リーフレットの在庫が無くなったため配れない地区がある。

<東部地区>

江戸川区民まつり 10月7日（日） 東京都立篠崎公園にて血管年齢測定 参加者106名（雨天にもかかわらず）

江東区民まつり 10月21日（日） 東京都立木場公園にて血管年齢測定

<西部地区>

地区親睦BBQ 11月3日（土） 品川フィッシュガーデン 11:00～15:00

募集35名 大人3500円 中高生1000円 小学生以下無料

公開講演（ズンバ） 12月8日（土） 15:00～17:00 会場未定

<南部地区>

大田健康まつり 10月28日（日） 多摩川丸子橋緑地にて血管年齢測定，尿定性検査，乳がんセルフチェック

<北部地区>

いたばし健康ネット博 2012 11月22日（木） 板橋区立グリーンホールにて血管年齢測定

<中部地区>

大新宿まつり ふれあいフェスタ 2012 10月21日（日） 東京都立戸山公園にて血糖測定

<多摩地区>

稲城市健康まつり 10月8日（月・祝） 稲城市立総合体育館にて骨密度測定 参加者407名

小平市民まつり 10月21日（日） あかしあ通りにて血管年齢測定

<フォーラム委員会>

テーマ：「これが聞きたい！！ チーム医療」～事例から学ぶ院内感染対策～

日時：平成25年1月19日（土）午後3時～6時

場所：堀場製作所

内容：講演 1 松永直久 先生（帝京大学医学部附属病院 感染制御部部長）

講演 2 川上 小夜子 技師（帝京大学医学部附属病院 感染制御部）

講演 3 園部 一成 技師（日本医科大学附属病院 中央検査部）

【検討事項】

- ・特になし

○渉外部

【報告事項】

<STI予防活動>

- ・7月13日（金）日大豊山女子高校にてSTI 予防教室開催

対象：第2学年（237名）女子

時間：13:00～13:50

講師：石井・森

- ・今後のSTI 予防教室開催予定

平成24年 時間未定 未定 文京学院大学女子高等学校

平成25年3月 時間未定 未定 都立練馬工業高校

【検討事項】

- ・公開講演会について

テーマ：「ココ・カラ発信！～こころとからだの守り方～」

日時：平成24年12月1日（土）14:00～16:45

場所：中野サンプラザ7階研修室8

講師：新宿さくらクリニック院長 澤村 正之 先生

日大駿河台病院 精神神経科部長 渡邊 登 先生

公開講演式次第	13:00	幹事集合
	13:30	受付開始
	14:00	開会の挨拶（千葉副会長）
	14:05	講演① 渡邊 登先生（日本大学駿河台病院 精神神経科部長）
	15:05	質疑応答
	15:15	休憩
	15:30	講演② 澤村 正之先生（新宿さくらクリニック院長）
	16:30	質疑応答
	16:40	閉会
	17:00	撤収

会場設営：本来の設置位置だと入口が演題横になるため、90度もしくは180度回転した配置が望ましい。

（次回幹事会までに確認）

講師担当：森・鈴木・栗田

ポスター：中山

【審議事項】

- ・特になし

○学術部

【報告事項】

- ・議事録内容確認

前回（第4回学術部会）議事録の確認を行った。

- ・首都圏支部への助成金について、一般検査研究班と情報システム研究班の実技講習会で15万円ずつ使用する。

<理事会報告>

- ・以下の願い書について承認をいただいた。
共催許可願い書 ①免疫血清研究班（平成24年10月18日開催）
②一般検査研究班（平成24年11月28日開催）
特別講習会実施許可願い書 ①生理検査研究班（平成25年2月23日開催）
- ・公益法人への移行にあたり、行動費が明確でないことや日臨技の行動費とすり合わせる必要があるなどから「役員行動費等調査委員会」を設置することになった。委員長を千葉副会長、委員は高城理事、杉岡理事、小山理事、中西理事、原班長が務める。学術の特別講習会での講師料や実務行動費を内規から外し、この委員会で調整して別に定める。
- ・現在、日臨技では学術研究班がないため「学術組織再構築に関する検討委員会」を設置することになった。委員は公募若干名、各支部から1名で構成する。首都圏支部は千葉県から選出される予定。
- ・公益法事移行の申請書類を東京都にチェックしてもらっている。

<編集委員会報告>

- ・編集委員会議事録（第3回）の確認を行った。
- ・来年度の予算案として、今年度と同等の予算を考えている。
- ・今後、毎年東京都医学検査学会で若手育成の意味も込めて演題募集をすることになっているが、発表だけで終わるのではなく、論文の執筆につなげていけるような教育をしていただき、会誌への投稿論文につなげたい。
- ・次回の委員会で、次年度会誌の色を検討する。

<データ標準化・精度管理調査委員会報告>

- ・最終報告書をCD-ROMで各施設への配布を行った。
- ・今年度の参加数は昨年度を少し上回る見通しで、10月16日に試料を配布予定。
- ・来年度は血液凝固も含めて実施する予定。

<生涯教育実行委員会報告>

- ・7月の行事は11行事、他団体の自己申告は8行事の登録を行った。
- ・8月の行事は1行事、他団体の自己申告は4行事の登録を行った。
- ・バーコードの受付において、日臨技の受付ソフトは保存操作をしてからソフトを終了しないと保存されない
ので注意する。受付の際は会員No.を必ず控えてもらう。

<学会関係>

①東京都医学検査学会

- ・第9回東京都医学検査学会第1回実行委員会を10月1日に開催予定。
- ・11月号の会誌に案内を掲載するので、10月1日までに研究班企画のテーマと講師名を決めておく。

②第2回首都圏支部学会

- ・第2回日臨技首都圏学会を東京都担当で平成25年10月26日（土）～27日（日）にKFCホールで開催が決定し、第1回首都圏学会で広報することになっている。
- ・担当の研究班には、準備を進めていただきたい。

③IFBLS学会

- ・小松副会長がIFBLS会長に就任し、IFBLS学会を4年後に日本での開催が決定された。
- ・開催場所はまだ決定していないが、各研究班にも協力をお願いしたい。

<来年度予算について>

- ・配布されたシートに各研究班の予算案を入力して、部長に提出する。
- ・今年度、新規・重点事業として行われた精度保証研修会を、参加者が多かったこともあり今年度も行う。

<共催での研修会について>

- ・賛助会員との共催について内規では、事前PRを都臨技が行うことになっているので、行事予定表には共催であることを明記する。
- ・共催における負担金の取り扱いについて問題ないか調査をしている。
- ・共催の場合は1社でもいいが、協賛をお願いする時は必ず複数社に声をかけなければならない。

- ・共催についての取り決めが不確定なところもあるので、見直しが必要ではないか。

<都臨技 HP 研究班ページについて>

- ・現在は研究班 HP を更新しても、いつ更新されたか分からない。今後、更新した時に部長まで連絡をして、更新したこと旨を伝えるお知らせを TOP ページに出す。

【討議事項】

<来年度の都臨技以外の会員の扱い>

- ・現状では年度途中で他県の技師会から転勤などで東京都に来た場合、移動届けを出すだけで自動的に都臨技の会員になれた。今後は、都臨技会費を納入しないと都臨技会員証が発行されないのでは、このような方の扱いをどのようにしたらよいか。今年度は現在 72 名が対象になっている。
- ・現在は、日臨技会員であれば都臨技会員と同じで研修会参加費は無料になっている。
- ・扱いについては、下記の 3 通りが考えられる。
 - ①都臨技会員以外はすべて非会員として扱う。
 - ②現状と同じく、日臨技会員であれば都臨技会員と同等に扱う。
 - ③都臨技会員以外の日臨技会員は研修会参加費を徴収するが、非会員より安く設定する。
- ・都臨技会員以外はすべて非会員とし、非会員の参加費を下げてもどうか。
- ・非会員の参加費をあまり安くしすぎると、都臨技会員になっているメリットがなくなってしまう。
- ・実技講習会などを開催すると、他県からの申し込みがかなり多くあるのが現状。
- ・もし取り扱いを変更するのであれば、早く決定して研修会などで広報しないと混乱する。
- ・日臨技会員証は 5 年間で有効になるので、年会費が納入されているかチェックが難しい。
- ・研修会を開催する立場としては、できるだけ多くの方に参加していただきたい。
- ・東京都は参加費が無料だが、他県では参加費を徴収している。
- ・せっかく都臨技の会員証を発行したのであれば、差別化をしてもいいのではないか。
- ・今後は、会場費用が多くなってくることも想定されるので、都臨技会員であっても参加費を徴収することも考える必要があるのではないか。

以上の意見を踏まえて、理事会にて討議する。

<その他>

- ・情報システム研究班から、10 月 26 日に開催する研修会のパンフレットを他の研究班での研修会にて配布してもらうよう依頼があった。

○庶務部

【報告事項】

- ・現在の会員数及び賛助会員数の報告（平成 24 年 9 月 30 日現在）
会員数 4,262 名
平成 24 年度賛助会員数 72 社

○会計部

【報告事項】

- ・平成 24 年 9 月の予算管理月報、他 3 表を作成し報告
- ・平成 24 年 9 月 30 日現在の会費収入状況報告
- ・平成 24 年 9 月の主な事業活動収支報告
支出：倫理高揚資質向上事業（学会企画委員会行動費・交通費など）
収入：通信運搬費など
- ・公益認定申請について修正項目対応
組織運営費：新春のつどい費用
遊休財産の区分移動：年度事業費を下回る額にするため、特定目的預金化する（研修会会場準備目的）。
- ・平成 25 年度予算について
各部局の予算案提出を速やかに求める。
11 月監理会議に原案を提出する。

・復興特別所得税について

東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法(平成23年法律第117号)が公布された。

これにより、所得税の源泉徴収義務者は、平成25年1月1日から平成49年12月31日までの間に生ずる所得について源泉所得税を徴収する際、復興特別所得税を併せて徴収し、源泉所得税の法定納期限までに、その復興特別所得税を源泉所得税と併せて国に納付しなければならないこととされた。

したがって、各研修会等においても、平成25年1月から生じる講師料等(講師料、講師車代、原稿料、校閲料等、その他多数該当有)に係る源泉徴収に係る税率が変わるので支払いの際には注意する。

○事務局

【活動報告】

・9、10月の事務局の主な活動

学術組織再構築に関する検討委員会公募要項の対応

平成24年度データ標準化の請求書作成

・平成24年度中間監査日程

日時：11月14日(水) 18:30～

場所：当会事務局にて開催

出席者：下田会長、千葉副会長、小松副会長、宮崎副会長、原田常務理事、高城常務理事、中西常務理事
井上事務局長、鈴木事務局次長、工藤事務局次長、土橋庶務次長

3) 各委員会報告

○編集委員会

【報告事項】

・東広社より11月号の校正状況について報告があった。

<確認事項>

・議事録は、翌月1週目の月曜日までに学術部長、学術次長、編集長へ送ること。

・委員会開催の1週間前に議事録送付とともに委員会開催の通知を行う。

・特集、シリーズ、要旨などの掲載内容と注意事項を引き継ぎ書で確認する。

<次年度シリーズ「検査技師に知っていて欲しい知識」について>

・平成25年5月号シリーズの原稿依頼を佐藤委員から看護師にお願いして承諾を頂いた。

・8月号については来年2月までには決定したいので、原稿依頼をお願いしたい。

<平成25年2月号会誌について>

・特集は病理検査研究班が担当。

・シリーズは「がん相談センターこうち」の山地ひろみ氏に依頼。

・施設紹介は現在依頼中。

<東京都医学検査学会について>

・一般演題の登録を各委員の施設でも呼びかけていただきたい。

・11月号会誌に演題の入ったポスターを同封する予定。

・会誌に案内を掲載する。

【検討事項】

・次年度会誌の色について

東広社より提出された青系、赤系の色サンプルを確認し、それぞれ2種類に絞って色校正を次回の委員会に提出していただく。

○生涯教育制度実行委員会

【報告事項】

・生涯教育対象行事(9月)

都臨技研修会 9件 登録者数 564名

・申告

会場研修 8件 登録者数 14名

○役員選出委員会

・開催なし

○表彰選考委員会

・開催なし

○都臨技データ標準化・精度管理調査委員会

・学術部報告事項参照

○学会企画委員会

<第1回 第二回首都圏学会企画委員会>

9月20日(木)開催

【議事報告】

・会期：平成25年10月26日(土)～10月27日(日)

会場：KFC(国際ファッションセンター)ホール 墨田区横網一丁目6番1号

・テーマについて

討議の結果、下記テーマが採択された。

『革新を恐れるな！ Innovation from Metropolitan Area -臨床検査の明日に向かって-』

・学会運営について

会場資料をもとに使用会場の割り付けを実施し、会場プログラム案を作成した。

ホワイエを会場プログラム表に今後反映させるようにした。

学会受付場所は、3Fアネックスおよび付近ロビーとした。

次期学会開催県控室、研究班班長会議、首都圏地区理事会開催等に当たっての会場割り付けを検討した。

懇親会については会場横に隣接するホテルの利用を候補として、費用等の調査を実施することとした。

・内容について

下記を実施予定。詳細については今後検討する。

特別企画、一般演題、公開講演(企画)、メーカー協賛(展示含む)、その他

・委託業者について

学会運営については、委託業者の利用も視野に入れ、東広社を候補として費用見積もりをとることとした。

・今後の予定

第1回首都圏医学検査学会会場に、次回学会PRブースを作成(ポスター、パンフの配布ができるように準備)。

学会内容についての企画を次回会議の際に持ち寄る。

<第9回東京都医学検査学会 第1回実行委員会>

10月1日(月)開催

【議事内容】

・企画委員会からの決定事項報告

・今後の作業確認

・役割分担確認

○STI 予防委員会

・渉外部報告事項参照

3. 審議事項

○庶務部

新入会員 21 名が提示され、承認された。

4. 共催許可願い書および特別講習会許可願い書について

○一般検査研究班より特別講習会実施許可願い書が 1 件提出され、承認された

講演名：日臨技首都圏支部助成研修会 一般検査実技講習会

期 日：平成 25 年 1 月 20 日（日）9:00～16:30

会 場：文京学院大学 保健技術医療学部 実技・実習棟

講 師：原 美津夫 技師 駿河台日本大学病院（他 14 名）

○臨床検査情報システム研究班より特別講習会実施許可願い書が 1 件提出され、承認された

講演名：日臨技首都圏支部助成研修会

～Excel&PowerPoint を用いたデータの整理・報告まで～

期 日：平成 25 年 1 月 20 日（日）10:30～16:30

会 場：都内パソコン教室予定（詳細未定）

講 師：市村 直也 技師 東京医科歯科大学医学部附属病院

○病理・細胞診検査研究班より特別講習会実施許可願い書が 1 件提出され、承認された

講演名：特別講習会 一第 11 回組織実習（骨・軟部腫瘍の病理と細胞診）

期 日：平成 25 年 1 月 26 日（土）13:00～18:00

会 場：日本医科大学大学院棟 組織実習室

講 師：元井亨医師、加藤生真医師、福田由美子医師 がん・感染症センター都立駒込病院 病理科（他）

5. 後援および名義使用許可願い書などについて

○継続審議となっていた、一般社団法人 日本輸血・細胞治療学会からの後援および名義使用許可願い書について 申請書の修正がなされ、承認された

講演名：輸血テクニカルセミナー2012

期 日：平成 25 年 1 月 19 日（土）、20 日（日）

会 場：東邦大学医学部

○公益財団法人東京都医学総合研究所より当会ホームページ掲載依頼書が提出され、承認された

講演名：第 2 回都医学研シンポジウム

期 日：平成 24 年 11 月 28 日（水）13:00～16:15

会 場：津田ホール（渋谷区 JR 総武線千駄ヶ谷駅前）

平成 24 年 10 月 16 日（火）
（社）東京都臨床検査技師会

議 長 印
（下田）

監 事 印
（東海林）